



学校だより

2026年度7月号
藤沢市立大越小学校
校長 丸谷 英之

教育目標 心豊かで思いやりがあり、たくましく生きる児童の育成
「やさしく かしこく たくましく」

校庭のひまわりが太陽に向かって背を伸ばし、夏の訪れを告げています。進級・入学から3ヶ月。新しい環境に緊張していた子どもたちも、今ではすっかり学校に馴染み、毎日たくさんの笑顔を見せてくれています。授業に真剣に向き合う姿や、友達と元気に走り回る姿に、確かな成長を感じる日々です。もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。

=====

◇きらきら輝く、教師の卵たち ～1ヶ月半の素敵な出会い～

初夏の風が吹く5月中旬から1ヶ月半、5名の若いエネルギーが学校に満ちあふれました。一生懸命に教材を準備する実習生と、それに応えようと目を輝かせる子どもたち。初めは緊張でガチガチだった5名の実習生でしたが、彼らを立派な「先生」へと成長させてくれたのは、子どもたちの純粋な笑顔と「先生、大好き！」の言葉でした。

学校は子どもたちが学ぶ場であると同時に、次の時代を担う教師を育てる場所でもあります。



養護実習 永澤さん



5年3組 津田さん



4年1組 山川さん



6年2組 鮫名さん



3年3組 高田さん

その姿は、私たちが忘れてはならない教育の原点を思い出させてくれます。

最終日、学級や保健室にて約1ヶ月に渡る特別な時間を過ごした子どもたちと

涙のお別れをしながら、全員無事に教育実習を終えました。

近い将来に、立派な先生として教壇に立つ日を、子どもたちと一緒に応援しています。

◇五感で感じたハヶ岳！ ～5年生仲間と創った最高の思い出～

曇り空を吹き飛ばすほどの笑顔があふれた、5年生のハヶ岳野外体験学習。レンジャーの案内で森の秘密を探検したガイドウォーク、みんなで火を囲んで歌い踊ったキャンプファイヤーなど、大自然の中で特別な体験を重ねました。初めてお布団を並べて寝た夜も、忘れられない宝物です。家族と離れ仲間と過ごした2日間、協力する大切さを学びました。



たくさんの活動を通して、仲間と絆が深まった2日間でした

■ 4年：いじめ防止教室



■ おっこし：水遊び



■ 1年：おっこし広場（交流）



■ 6年社会：国会議事堂見学



■ 3年国語：物語文



■ 2年生活：学校探検振り返り



上は、ほんの一場面…たくさんの学びがあった1学期でした。

◇夏季休業中の業務停止期間

今年度も設定されている夏季休業期間は、「日直等を置かずに、学校として教育活動及び対外的な業務等を行わないこと」としているため、この期間に自己や災害で緊急連絡を要する場合は、藤沢市教育委員会へご連絡くださるようお願いいたします。

学校業務停止期間：8月11日（火）～15日（土）の5日間

緊急の連絡先（平日の8時30分から17時15分）

藤沢市役所 0466-25-1111

藤沢市教育委員会 教育指導課（内線5221）／学務保健課（内線5212）

◇藤沢の子どもたちのためにつながる会～学習会のご案内～

藤沢の子どもたちのためにつながる会 みんなで学ぶ学習会

家族で学ぶ 心が強くなれる合気道の極意！ 護身術編

2025年度講演会『心が強くなれる合気道の極意！』では、参加された皆さんから「子どもと一緒に体験してみたい。」という声がたくさん寄せられました。そこで今年の夏休みは、親子やご家族、そして教職員の皆さんも一緒に楽しめる学習会を開催します。『護身術』と聞くと、どんなことを思い浮かべますか。実は、相手を投げることだけではありません。持っている力を最大限に発揮する合気道の極意から身近な危険への事前の備え方・防ぎ方を家族で共有しませんか？ぜひご参加ください。

【日時】2026年8月19日（水）

【時間】10:00～12:00

【場所】Fプレイス（藤沢市民センター・労働会館等複合施設）多目的室1

【申し込み方法】右の二次元コードからお申込みください。（締切8/12）

【お問い合わせ】藤沢市教育総務課 PTA 担当 電話 0466-50-3556（直通）



講師：戸田 貴之 氏

心身統一合気道会 師範

要心館道場（湘南台）館長

神奈川県内の道場教室での指導の他、心身統一合気道会が主催する中高生向けの全国大会に金賞をはじめ上位入賞者を毎年輩出するなど青少年の育成にも力を入れている。

◇教育文化講演会のご案内 ～教育委員会主催～



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会 探究する心を育てるために

～身近な疑問が出発点に～

なぜ鳥たちは群れをつくるのでしょうか。インコはなぜ、人間の言葉をまねするのでしょうか。私たちが普段、何気なく見ているスズメやツバメやカラスなどの身近な鳥たちも、その生活を深く知れば知るほど、分からないことがいっぱい出てきます。

さて、探究することそのものを楽しむ心は、どのように育てていけばよいのでしょうか。鳥の研究の第一人者である、日本野鳥の会会長・立教大学名誉教授の上田先生のお話から一緒に考えていきましょう。

【講師】 上田 恵介 氏

動物行動学・進化生態学・鳥類学を専門とし、環境問題の研究にも取り組んでいらっしゃる第一人者です。野鳥を知ることを通じて、自然全体を知ることの大切さ、守ることの重要性、そして自然の生態系の仕組みなどを広く伝えていきます。研究者としての豊富な経験から語られるお話は、やわらかくわかりやすい解説として、「NHK ラジオ子ども科学電話相談」や、テレビ番組「ダーウィンが来た」でもおなじみです。

と き 8月19日（水）14:00～16:00
（入場無料 手話通訳有）

ところ 湘南台文化センター 市民シアター
定 員 600人

申込方法 二次元コードもしくは電話

申込み 7月24日（金）～8月5日（水）

申込フォーム（二次元コード）より

電話 Tel (50) 8300

受付 平日 8:30～17:00



◇ 「通知表」について



今年度より、子どもたち一人一人の学習状況や学校生活の様子をより丁寧にお伝えするため、通知表の所見欄を年度末（3月）の記述評価に一本化しました。そのため、1学期は個人面談を実施し、学習の状況や学校での様子、今後の課題や成長の様子をお伝えしたところです。

学習の評価については、全学年で各教科の「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に基づいて行っています。評価は、1・2年生は2段階、3～6年生は3段階で表しています。

また、「特別の教科 道徳」および「総合的な学習の時間」（3～6年生）は年度末に記述による評価を行います。「外国語活動」（3・4年生）については学期ごとに記述評価を行います。

なお、特別支援学級在籍児童については、一人一人の実態や学習の目標に応じた評価を行い、10月上旬に前期の学習や生活の様子についてお知らせします。

知識・技能 各教科等における学習を通して、知識や技能を身に付けているかを評価します。また、習得した知識や技能を関連付けたり活用したりしながら、理解を深めているかについても見取ります。テストだけでなく、観察・実験、文章による説明、式やグラフを用いた表現など、さまざまな学習活動を通して評価します。

思考・判断・表現 身に付けた知識や技能を活用し、課題を解決したり、自分の考えを表現したりする力を評価します。テストに加え、発表、話し合い、レポート、作品制作など、多様な活動を通して評価します。

主体的に学習に取り組む態度 粘り強く学習に取り組みながら、自らの学習状況を振り返り、学び方を工夫したり改善したりしようとする姿を評価します。結果だけではなく、学習に向かう姿勢や過程も大切にしています。



通知表を見ると、「できた」「できなかった」という結果に目が向きがちです。しかし、子どもたちの成長は数字や記号だけでは表しきれません。

前の学年では書けなかった漢字が書けるようになった。「苦手だった計算ができるようになった」「生き物を大切にできるようになった」「水への苦手意識を克服した」「逆上がりができるようになった」「発表が上手になった」「友達が増えた」「定規を使ってまっすぐ線が引けるようになった」…この一つ一つの変化は、どれも大切な成長の証です。

子どもたちは一人一人違う歩みで成長していきます。同じ成長の仕方をする子はい人としていません。ぜひ、ご家庭でもお子さんの頑張りや成長したところに目を向け、認め、励ましていただければと思います。その積み重ねが子どもたちの自信となり、次の成長へとつながっていきます。

まもなく夏休みを迎えます。普段の学校生活ではできない体験や出会いを通して、一人一人が自分らしく輝き、大きく成長する夏となることを願っています。

子どもたちにとって、充実した素晴らしい夏休みになりますように…